



～川崎信用金庫と IDEC 横浜による連携協定事業の初成果～

ショウエイが富士ゼロックスと開放特許活用に向けてライセンス契約を締結  
超高齢社会で問題となる転倒事故の防止に挑戦しています！

株式会社ショウエイが建設分野における防滑・表面保護の用途に使用する塗料の開発に向けて、富士ゼロックス株式会社が保有する特許である「自己修復塗料」技術活用のライセンス契約を締結しました。これまでに積み上げてきた防滑に関する技術やノウハウに加え、今後は、締結した自己修復塗料の特許技術を活用して、防滑が求められている様々なシーンでの利用を目指し、開発を進めます。

本契約締結に向けては、川崎信用金庫と IDEC 横浜が伴走型の支援を行ってきました。川崎信用金庫と IDEC 横浜は、地域の中小企業支援を目的に平成29年9月に業務提携に関する協定を結んでおり、協定締結後、初の具体的な成果事例となります。

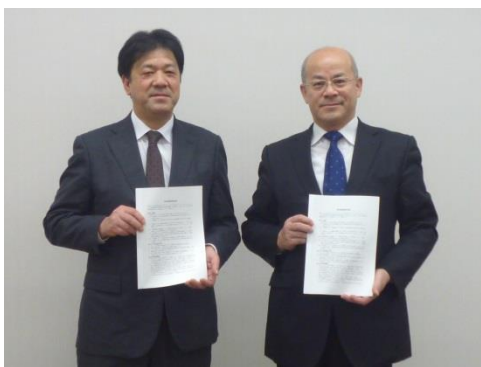
## 1 経過

地域中小企業の本業支援を行う川崎信用金庫業務部経営サポートセンターと同金庫仲町台支店が、タイル洗浄や改修工事を行いながら防滑技術の開発を行っていた(株)ショウエイを訪問。新事業展開や横浜市の施策活用などを目的に IDEC 横浜のコーディネーターを加え支援を開始。平成28年9月に川崎信用金庫が IDEC 横浜と共催した知的財産交流会への参加をきっかけに、富士ゼロックスと防滑塗料の開発に向けた取り組みを開始し、今般のライセンス契約に至りました。

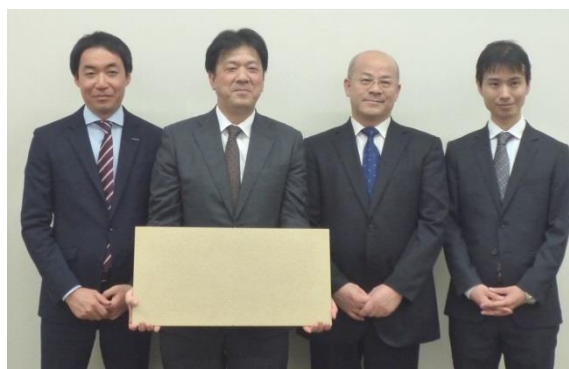
## 2 転倒・転落による死亡者は交通事故よりも多い！

厚生労働省の平成28年人口動態統計によると、交通事故による死亡者数は年間で5,278人、それに対して転倒転落による死亡者数は年間で8,030人となっております。平成21年に転倒転落事故が上回って以降、その差は年々拡大しており、高齢化が進行している我が国において、今後大きな社会問題になることが予想されます。

また、バリアフリー新法の義務化によって、店舗や施設などは滑り止め対策が求められており、転倒事故による利用者からの訴訟も増加傾向にあります。



【契約締結時】



【開発中の塗料を塗布したサンプル盤】

### 3 ショウエイの独自技術と今後の展望

これら転倒事故を減らすため、㈱ショウエイは防滑に関する様々な取り組みを行っています。

#### < 滑り抵抗係数の測定 >

滑り性試験機による滑りやすさの測定を行っており、商業施設や鉄道会社などで実施実績があります。



【滑り抵抗係数の測定】

#### < 浴室の防滑技術開発 >

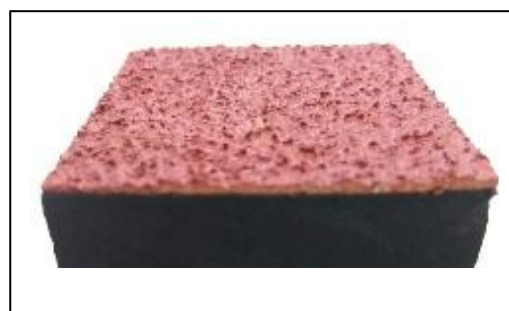
「良いものがないなら自分たちで開発するしかない」  
根こそぎ除菌と抗菌工程を加えた浴室専用の防滑技術を開発。

#### < 独自の防滑塗布技術 >

塗料の塗布施工工法についても独自のノウハウを持っており、同じ塗料であっても防滑の性能は違います。



【通常の塗布方法】



【独自ノウハウの塗布技術】

これらの独自技術に加え、今後は富士ゼロックスが保有する特許「自己修復塗料」の耐久性や密着性、遮水性などを活かした防滑塗料を開発し、転倒事故の撲滅に貢献していきます。

#### ■リリースに関するお問合せ先

川崎信用金庫 業務部 経営サポートセンター	中島・岡田	電話 044 (220) 2456
横浜企業経営支援財団 ( I D E C 横浜 )	高山・岩井	電話 045 (225) 3733
株式会社ショウエイ	今西	電話 045 (949) 1790

#### ■企業概要

【株式会社ショウエイ】 代表取締役 今西 昇 (イマニシ ノボル)

設立：平成20年7月16日

所在地：横浜市都筑区東方町1084

事業内容：新築タイル洗浄工事、外壁タイル改修工事、  
超高压洗浄工事、防滑工事

ホームページ：http://www.syouei-inc.co.jp/index.html

防滑専用HP：http://boukatsu.net/index.html